トミックスインフォメーション

TOMYTEC

「津軽海峡線」シリーズ 第4弾！

※写真は実車でイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

ED79形50番代

N GAUGE

◆実車ガイド

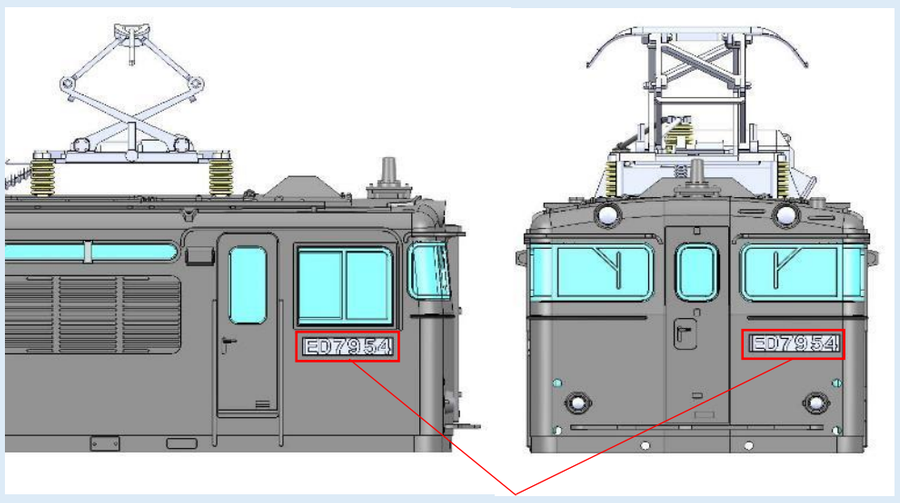
- ED79形50番代は津軽海峡線 青森信号場～五稜郭間の貨物増発用として1989年より10両が製造されたJR貨物の電気機関車です
- 従来のED75形より改造されたED79形とは異なる塗装となったほか、前面窓は上方に向かって傾斜が付けられ、前面窓上部につらら切り(ひさし)が付いたことにより異なる外観となりました
- 原則的に2両を繋いだ重連で貨物列車をけん引し、進行方向に関わらず常に車両の函館側パンタグラフのみが使用されるという特徴がありました
- 2000年に青函トンネルを直通可能なEH500形が登場したあとも共に活躍していましたが、北海道新幹線の開業を前に登場した複電圧車のEH800形へ置き換えられたため2015年に引退しました

【文責：トミーテック】

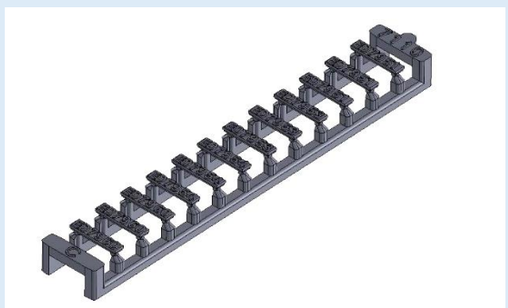
◆ここがポイント

POINT：1

ナンバープレートパーツは切り口の残りにくい形状へ変更
合わせてプレートの横幅を縮小したものへ変更し、文字の余白が目立ちにくい形へ改良



横幅を縮小したナンバープレートパーツ



切り口の残りにくい形状へ変更

POINT：2

TNカプラーはED75・79形用のアームの短い形状を採用
グレー成形色を新規に設定！

<JC7217>として発売予定！
EF65形などグレー床下の電気機関車で
カプラー長さの縮小に使用可能です
※車種によっては連結間隔が短すぎて小さなカーブを曲がれなかったり、連結できない場合もありますのでご注意ください

※画像は試作、開発中のものです 実際の製品仕様と異なる場合があります

◆製品化特徴

- 青函トンネルの貨物列車けん引に活躍したED79形50番代を再現
- 側面点検蓋の埋められた後年の姿を再現
- ナンバープレートパーツは切り口の残りにくい形状へ変更、合わせてプレートの横幅を縮小したものへ変更し、文字の余白が目立ちにくい形へ改良
- ダミーカプラー・自連形TNカプラー付属
- ヘッドライトは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ヘッドライトは電球色LEDによる点灯
- JR Freightマークは印刷済み
- ナンバープレートは別パーツ付属「ED79-51・53・54・60」
- 信号炎管、ホイッスル、GPSアンテナは別パーツ付属
- 列車無線アンテナ装着済み
- 前面手すり(縦)は別パーツ付属
- 解放テコは別パーツを装着済み
- フライホイール付動力、グレー台車枠、銀色車輪採用
- プレート輪心付車輪採用
- M-13モーター採用
- ミニカーブレール走行可能

＜特記事項＞

- <9116>は生産中止となります

●津軽海峡線の貨物列車を再現！おすすめの貨車・コンテナ製品●

コキ50000形　テールライト付き

コキ250000形　テールライト付き

19D形コンテナ

V19C形コンテナ

UR18A-10000形コンテナ

UC7コンテナ（西濃運輸）

品番	7110	品名	JR ED79 50形電気機関車	セット両数	1 両
発売月	2025年12月	JANコード	4543736071105	予価	¥9,790 （税込）
原産地	日本	パッケージサイズ	180×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース

JR貨物承認済

2026年で廃止10年を迎える「津軽海峡線」、シリーズで展開中！次回最終回予定、乞うご期待。

第1弾　789系 スーパー白鳥

第2弾　24系25形 北斗星・混成編成

第3弾　485 3000系 白鳥

TOMIX

2025.6.12発信

©TOMYTEC ※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。